

## ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

## 支援金送付先

当団体は認定NPOの認可を受けており、皆様のご寄付は「寄付金控除」の対象になります。

郵便振替	【口座番号】 00130-5-24249 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2069305 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2915961 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため
郵便振替口座	【口座番号】 00120-5-417839 【加入者名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

## 礎の石孤児院・会員(パートナー)募集中

私たちNPO法人「礎の石孤児院」では皆様のご支援金によって各孤児院の運営が支えられており、子どもたちが養われております。定期的に支援金をもって支えてくださる会員を募集しております。

- 会費:1口500円~/月 ●お一人様、何口でも寄付できます
- 会費の納入は【一括】もしくは【分割】を選択できます

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所またはEメールアドレスまでお送りください。(※正会員のお申し込みをご希望の方は事務局にお問い合わせ願います)

特定非営利活動法人 礎の石孤児院東京事務局  
〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレインズビル岩崎201  
TEL:03-5740-8814 FAX:03-5740-8817  
E-mail:ishizue@athena.ocn.ne.jp

礎の石孤児院WEBSITE <https://cornerstone.or.jp>

f 礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。



サプライズのピザの差し入れがあって、子ども達がとっても喜んでいました!(カンボジア孤児院)

皆様の御支援、御協力、いつも本当にありがとうございます。

10月に入り、私の居住する北海道旭川では朝夕が大変寒くなり、朝方には0度となることもあります。当然、もう冬もそこまできており、雪が降る前に備えておかなければならないことも多々あります。しかしながら、毎年の繰り返しとなるこの時期の備えですが、考え方によっては平和な日々だから出来るのでしょうか。

世界に目を向けるなら、長引くロシアとウクライナとの戦闘、そしてまた冬を迎え、暖も取れない人も大勢存在します。その中には当然、子供達もたくさんおります。

中東方面では戦火は拡大の一途を辿り、双方に子供達を含む大勢の犠牲者が出ています。

一日でも早い戦闘の終結を望みますが、正直、たとえ戦闘が終結しても、身寄りをなくした被災国の子供達はしっかりケアされるのだろうか、と心配してしまいます。

そう思うと、さらに働きを広げていく必要を感じさせられます。

確かなところ、皆様の御支援は子供達の命を救っております。

どうかこれからも皆様の御支援、御協力、何卒よろしくお願い申し上げます。

## カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チョムリアプスワ!(こんにちは!)『礎の石孤児院』の働きの為の皆様からのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。自立の為に準備して来たCTとCの2人が、職業訓練校での学びと仮採用期間を経て、正式に採用となり就職することが出来ました。大変困難な状況の中、幼い二人を受取って、病気や怪我など成長まで様々なことがありました。皆様のご支援なしには自立まで辿り着けなかったことでした。2人の為の皆様からのこれまでのご支援に心から感謝しています!小学生と中学生の子ども達は、9月後半頃には進級試験の結果が出て、全員合格して進級出来ることがわかり本人達も大変喜んでます。学校は、10月から新学期が始まる11月まで休みに入りました。12年生達(高校3年生)も最後の高校卒業試験は10月2週目に2日間行われました。孤児院から今年NとSの2人が試験を受けましたが、結果発表は3週間ほど後です。また良い結果を皆様にお伝え出来るようにと願っています。新学期が始まるまでに遠出に出掛ける為の必要がありましたが、皆様からのご支援を本当にありがとうございました。



孤児院から自立したCT(写真前列座っている右から2人目)とC(中央後ろ)の2人と子ども達

## フィリピン孤児院レポート

エレノア・V・タイロス

フィリピン子どもたちに対する皆様のご支援ご協力を心から感謝致します。  
教育省の奨めにより、子どもたちのストレスを減らすために、各学校でメンタルブレイク(精神的休暇)として一週間のお休みが設けられました。この期間中には、世代間の違いを理解するための保護者向けセミナーも行われました。10月は世界教師デー(10/5)があり、そのための学校行事が10/11に行われました。私たちのスタッフで教師をしているグレイスも生徒たちから感謝のプレゼントをもらいました。今年度の授業が7月末から既に始まっていますが、まだ32名の学費等の学校への支払いと学用品購入のための必要、残\$5,451.9(約¥775,000)が満たされていません。是非このために皆様のご支援ご協力をお願い致します。それとともに各地域、特に山岳部の子どもたちをケアするために車の必要を強く感じています。今年こそは車を購入することが出来るよう、このためにも皆様のご支援ご協力を頂ければ幸いです。



(上)世界教師デーの学校行事  
(下)グレイスが生徒たちからもらった感謝のプレゼント

## ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリシャーニ(お元気ですか)?皆様の日頃の温かいご支援に心から感謝申し上げます。昨日、9か月ぶりに雨が降りました。9か月に渡っている停電の生活が、ひよっとしたらもう少しで終わるのかな?と希望を感じさせられました。9月に、人力車で世界中を旅しているとても有名な日本の方が、学校を訪問して下さいました。その方の影響力で、何と1日で約700人ほどインスタのフォロワーが増えるという、信じられない現象が起きました。ので、これからも日々子ども達の様子などを頑張って投稿しなくちゃ、と自分を鼓舞しています。そして我が校の7年生は今月末、9年生は来月末に国家試験が待ち受けていて、合格した者だけが進級して出来る事になっているため、現在休日返上して追い込みをかけているところです。それに伴い、来年1月の新学年開校に向けて、必要な準備を進めていかなければなりません。小中高等学校全てにおいて、机、椅子の購入、生徒達の制服代、120人分文房具代、給食用食器や料理器具等、約150万円の必要があります。皆様のご支援をどうぞ宜しくお願い致します!



毎月の読み聞かせコンペティションの様子  
(青年海外協力隊員が審査員のひとりです)

## 松本弘子さんのイラスト



自転車の修理をするカンボジアの男の子たち